

川崎区教育会議だより

らしんばん



今回の川崎区地域教育会議の広報紙
『らしんばん』は子ども会議
夏の大イベント「サマーキャンプ」
をピックアップしてご紹介

★サマキャンの流れ★

1
日目

バスで八ヶ岳へ
バス中でレクリエーション
オリエンテーリング
野外炊飯
ナイトハイク

2
日目

テーマ別活動
ミニ運動会
肝試しor星空観察

3
日目

入笠山登山（表紙の写真です）
スイカ割り
キャンドルファイヤー
花火

4
日目

掃除・片付け
みんなで振り返りワークショップ
川崎に到着・お母さんお父さんのお迎え



★サマキャンの目的★

- ①楽しく自然を体験して自然の良さを感じる
- ②子どもの自主性を尊重しエンパワメントする
- ③大人と子ども協働で充実した体験活動をする
- ④感じたことを表現し、考えたことを提案する

★参加メンバー★

小学生：36名
中学生：6名
スタッフ・サポーター
（高校生・大学生・社会人）：23名
総勢 65名

編集・発行：川崎区地域教育会議
広報部部長：五十嵐立
発行責任者：宮越隆夫
事務局：川崎市教育文化会館内
川崎区富士見2-1-3 ☎044-233-6361



★事前計画会★

サマキャンに行く前に全2回の計画会をサポート者含めみんなで行います。子どもの自主性を大切にするため、みんなで意見を出し合いサマキャンでどんなことをしたいのかを決定します。子ども会議では「だれかに言われてからやるのではなく、みんなで考えて作っていくプロセスを大事にしています。



★オリエンテーリング★

最初の活動は、班分けをしてひらがなの文字探しと森の宝物を見つけるゲームです。最後には各班でプレゼンテーションしてもらいます。これは所内の様子を覚えてもらうことと班の団結力向上を目的としています。この活動を通じ友達作りと助け合いの気持ちを育みます。



★野外炊飯★

野外炊飯場で夜ご飯のカレーライスをみんなで作りました。火おこしの人と具材調理の人に分かれて活動します。カレーもごはんも水加減がとても難しいはずなのですが、どの班もおいしく出来ていたため残りが全くなく完食しました。自分たちで作って食べる、だけでなく最後まで洗い物や片付けをがんばりました。



★ナイトハイク★

お腹いっぱいになってまもなくサポーターの懐中電灯だけで真っ暗な森へ行きました。暗闇を突き進み電灯を消すと、空には満点の星空が。都会では見れない幾多の光の数、みんなの「きれーい」など言葉も沢山聞こえてきました。星座を教えてくれる小さな星博士も沢山いました。



★テーマ別活動★

以下4チームに分かれました

- ①秘密基地づくり・穴掘り
- ②自然観察(右の写真)
- ③思いっきり遊び
- ④自然の中でまったり

すべてのチームについて伝えたいことが山ほどありますが、書ききれないため知りたい方はぜひ来年のサマキャンにいらして下さい。



★ミニ運動会★

左の写真はこども会議オリジナル競技「電線パチ!!」です。発電所(スタート地点)から人が電線(手をつなぎ)となり電柱(森の木)を辿って川崎のまち(ゴール地点)へ電気を運ぶゲームです。電柱から電柱をつないだ際は「パチッ」と言わなければ次に進めません。みんなの声が森に響き渡っていました。

★キャンドルファイヤー★

打合せ・事前練習をしっかり行いこのイベントに臨みました。じゃんけん列車、もうじゅう狩り、ジャンボリーミッキー、マイムマイムなどなど、みんな初日の緊張感はまったく無くチームワークばっちり楽しんでいました。(あるのはサポーター達の3日間の疲労感のみ)



★退所式★

写真は疲れ切った参加メンバー達です。班長・副班長さんから4日間の思い出を話してもらいました、りっぱでした。そしてみんなが楽しかったこと、辛かったこといろんなことを学び、いろんな出会いがありました。子どもも大人も大きく成長できました。ありがとうございました。お母さんやお父さんにも大きくなった姿を見せられたことと思います。また会いましょう。



「教育を語るつどい」

『ゆめパのじかん』上映会

【日時】 2024年1月27日(土) 午後2時～4時

【会場】 教育文化会館 6F大会議室

【内容】 川崎市子ども夢パークでのいきいきとした
子どもたちのドキュメント映画

【入場料】 無料

【定員】 100名

【申込方法】 当日、直接会場にお越しください



予告動画↑



みんなが幸せでいられる地域へ

かつて子どもたちは約束をしないで、そこに行けば必ず遊び友達がいた時代がありました。物はなくても友達がたくさんいて群れて遊びながら社会力を身に付けていきました。

私たちは今、現代の原っぱづくりの大切さを感じています。学校や家庭のほかの第3の居場所。そんなところを作って子どもたちに豊かな時代を過ごさせてあげませんか。

もう一方、長時間労働など大人社会も困難を抱えています。川崎市子どもの権利条例に「まず、おとなが幸せにしてください。おとなが幸せじゃないのに子どもだけ幸せにはなれません」とあります。みんなが幸せでいられる地域とは。みなさんと知恵を出し合ってよいまちを目指しましょう。

川崎区地域教育会議 議長 宮越隆夫



みんなで秘密基地づくり

住民委員募集について

地域教育会議とは

川崎区地域教育会議は「子どもがいきいき育つまち、おとなも楽しく学べるまち」を目指し、学校・家庭・地域住民が話し合い、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと教育への市民参加のシステムづくりを行い、中学校区と連携し行政区での教育力向上に向けた活動をしています。

委員は公募で選出される「住民委員」、教育関係団体から選出される「団体委員」、学校・行政関係代表の「非選出委員」によって構成されています。

ぜひ地域教育会議にご参加ください。

応募について

【応募資格】

15歳以上の川崎区に在住・在勤の方で
川崎区民5名の推薦を受けられる方

【任期】

令和6・7年度の2年間

【応募期限】

令和6年3月末日必着

【応募方法】

教育文化会館(044-233-6361)に
お問い合わせください